

管 区 事 務 所
〒162-0805
東京都新宿区矢来町65番
電話 (03)5228-3171
FAX (03)5228-3175

日 本 聖 公 会

NIPPON SEI KO KAI

PROVINCIAL OFFICE
65, Yarai-cho, Shinjuku-ku
Tokyo 162-0805, Japan
Tel. 81-3-5228-3171
Fax. 81-3-5228-3175

2023年8月15日

主にある皆様へ

日本聖公会 首座主教 主教 ルカ 武藤 謙一
正義と平和委員会 委員長 主教 ダビデ 上原 榮正

8. 15 平和メッセージ

まことに、主は正義の神。なんと幸いなことか、すべて主を待ち望む人は。(イザヤ 30 : 18)

皆さまの上に主の平安をお祈りします。

戦後78年目の終戦の日を迎えます。太平洋戦争を経験していない世代が大多数となりました。日本は国内外で多くの犠牲者を出し、アジア、太平洋諸国の人々に悲しみや苦しみ、艱難を強いたことに深く思いを馳せ、懺悔し、不戦を誓い、日本国憲法を定めました。天皇制国家から民主主義国家となり、憲法では主権在民、自由、平和を大きく掲げて戦後を歩んできました。

しかし、最近の日本の動きは憲法が定め、国民が求めて来た平和とは違った方向に向かいつつあります。ロシアによるウクライナ侵攻を契機に、日本も含め多くの国々が安全保障を理由に軍事費を増額しました。外交や対話による平和ではなく、軍事力による安全保障を求めようとしています。沖縄には新たな自衛隊基地建設とミサイル配備がなされ、住民の避難訓練も行われています。武力の増強は戦争への緊張を高め、不安を掻き立て、更に危険な状況を生み出しています。

神のみ心は、人々が互いに赦し合い、愛し合い、世界を神の国とすることです。神の宣教は弱く小さく貧しくされた人々が大切にされ、生きることへの喜びを回復することです。神の義は、人間の罪を赦し、命へと導きます。戦争は日常生活と物と自然環境を破壊し、喜びと財産を奪い、命を殺します。戦争から生まれるものは、悲しみと憎悪です。神の正義と平和は人を殺しません。命へと導きます。戦争には平和も正義もありません。

日本聖公会は戦後50年目の1995年、「歴史への責任と21世紀への展望」と題して第1回宣教協議会を開催し、アジアの一員として他国民との共存共生のため、「平和」を中心に宣教することを確認しました。平和は一人一人の命と自由と人権が尊ばれ、大切にされる所から始まります。平和は人と人が互いに知り合い、語り合い、日々に深めていく絆によって築かれます。平和は人と人、社会と社会、国と国とが絶え間ない対話を続ける努力の上に構築されます。

イエス・キリストは人類と神との和解のために自らの命を十字架で捧げられ、復活によって私たちに新しい命への希望を与えて下さいました。命と平和への道こそ、私たちが歩むべき道です。今日まで日本が平和の中に歩んで来たことに感謝し、平和の尊さを確認し、平和を守り、平和を造る努力を共に続けてまいりましょう。

主に在りて。